

国民年金からののお知らせ

「ねんきん定期便」

4月から送付開始

4月から、すべての国民年金・厚生年金保険の被保険者を対象に「ねんきん定期便」が送付されます。

これまでの年金加入実績に応じた年金見込額など、年金に関する情報を定期的に確認し、年金制度に対する理解を深めることを目的としたものです。

▽送付周期 毎年誕生日

▽通知内容

①年金加入期間（加入月数、納付済月数など）

②保険料の納付額（被保険者が負担した額）

③年金加入履歴（加入制度、事業所名称、被保険者資格期間・取得や喪失の年月日など）

④国民年金すべての期間で月ごとの保険料納付状況（納付、未納、免除などの別）

⑤厚生年金のす



すべての期間の月ごとの標準報酬月額・賞与額

⑥50歳未満の方には、加入実績に応じた年金見込額。50歳以上の方には、「ねんきん定期便」作成時点の加入制度に引き続き加入した場合の将来の年金見込額

※既に年金受給中（全額停止中も含む）の方には、年金見込額の通知はありません。

※詳細は、豊岡社会保険事務所に問い合せください。

平成21年度
学生納付特例申請受付中

学生で前年所得が基準額以下の方を対象に、申請して承認されると保険料を納めることが猶予となる「学生納付特例制度」があります。

▽対象 大学（大学院）・短大・高等学校・専門学校・各種学校などに在籍する学生

※各種学校の場合、修業年限が1年以上で都道府県の認

可を受けている学校が対象になります。

※夜間課程、通信制課程、定時制課程も対象となります（一部対象外校もあります）。

▽所得基準額 学生本人の前年所得が118万円以下（扶養親族などがある場合は、その数に応じて加算されます）

▽承認期間 4月から翌年3月までの学生である期間

▽保険料未納との違い

①老齢基礎年金受給や障害基礎年金・遺族基礎年金を請求する時、資格期間に含まれます。

②10年以内であれば、さかのぼって保険料を納めることができます。

▽手続き 市民課または各総合支所市民生活課に、年金手帳や資格取得届、在学証明書または学生証の写し（両面）、印鑑を持参ください。

※前年度承認を受け、はがき

形式の「学生納付特例申請書」が届いている方は、必要事項を記入し、早めに郵送ください。

追納のご案内

「学生納付特例制度」を受けた方は、保険料を納めないで老齢基礎年金の受給額が少なくなります。

学生納付特例を受けてから、10年以内であれば追納して年金の受取額を増やすことができます。

ただし、3年度目以降に追納する時は、当時の保険料に加算額が付きますので、早めの追納をお勧めします。

▽手続き 豊岡社会保険事務所に、年金手帳と印鑑を持参の上、納付書を受け取ってください。

年金相談会	
日時	場所
5月13日(水) 10:00~16:00	所 支所 議 室 城崎総合支所 2階 大会
6月10日(水) 10:00~16:00	所 支所 議 室 但東総合支所 2階 大会

豊岡社会保険事務所
からののお知らせ

年金相談窓口を時間延長

年金相談窓口を次のとおり時間延長します。

お越しの際には、年金手帳など基礎年金番号の分かるものを持参ください。

なお、代理者のときは、委任状と代理者の身分証明書を準備ください。

●5月9日(土)は

午前9時30分～午後4時

●5月7日(木)・11日(月)・18日(月)・25日(月)は、

午前8時30分～午後7時

●電話での問合せ

・ねんきんダイヤル

☎0570-051165

・IP電話・PHS

☎03-6700-1165

●年金個人情報サービス

社会保険庁

ホームページアドレス

http://www.sia.go.jp

《問合せ》

・豊岡社会保険事務所

☎22-0945

・市民課市民係

☎21-9015または各総合支所市民生活課



目指せ! 山陰海岸ジオパーク

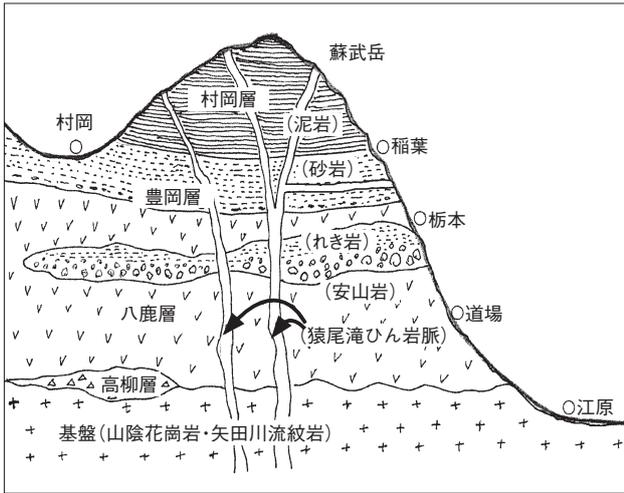
シリーズ5

神鍋山(後編)

市では、京都府・兵庫県・鳥取県の民間団体や行政機関と連携し、竹野海岸、日和山、玄武洞公園などの山陰海岸国立公園や神鍋高原などを中心としたエリアを「山陰海岸ジオパーク」として、世界ジオパークへの認定を目指しています。このジオパークについて、市のジオパーク普及啓発専門員(北但層群化石研究会代表)の三木武行が、シリーズで紹介します。

《問合せ》観光課 ☎21-9016

〈神鍋山一帯の東西地質断面図〉



▲ピカリエラ



▲サッパ

北但層群の地質

神鍋山一帯には、北但層群八鹿層・豊岡層・村岡層が分布しています。この砂岩泥岩の中から多くの珍しい植物化石や動物化石(主に貝化石)が見つかります。

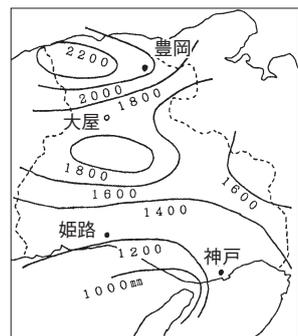
日高町万場からは、サツパなどの魚化石やピカリア・ピカリエラ・カキ・ザルガイなどの貝化石も産出しました。オパキユリナという有孔虫の化石からは、約1,600万年前は亜熱帯の海の環境であったことも分かりました。

三川山・蘇武岳・妙見山

は、南北に連なる1,000メートル級の但馬地域の屋根です。この屋根は、日本海ができるときにプレート衝突の力によってできた大地の割れ目に、マグマが貫入して固まったひん岩(猿尾滝ひん岩)によって支えられています。この屋根に西風が正面から当たり、上昇気流を発生させて雲ができます。日本海の暖流と但馬地域の地形のために、「弁当を忘れても傘忘れるな」と言われるほどよく降る雨は年間2,200ミリにもなります。

また、このひん岩は、熱水鉱脈を含み、周辺の万場・金山峠など古い金鉱山が点在しています。さらにひん岩は、地層が圧縮された時、水平方向にも板状に貫入します。阿瀬溪谷に48滝と言われるほど滝が多いのは、水平方向に入ったひん岩が堆積岩に比べて硬いので、残って滝となったと思われる。

〈兵庫県の年間総雨量〉



また、蘇武トンネルを抜けて香美町村岡区に行くと、北但層群最上位の村岡層が広く分布しています。昆陽川・湯舟川辺りの村岡層の砂岩泥岩からもたくさんさんの海生の貝化石が産出しています。

村岡区でも香住・竹野で見つかったゾウの足跡と同じ地層があるので調査した結果、村岡区入会の湯船川川床の砂岩泥岩の中からゾウやサイの足跡化石も見つかりました。



▲ゾウの足跡

それは、まだ日本が大陸の一部であった時の地層で、香住・竹野と同じように立ち木の化石が見つかるのも特徴です。湖畔の木々の間を大型哺乳類がのし歩いていた環境が推定できます。

村岡区には地すべり地域があり、棚田として利用されています。全国でも新生代以降の堆積層は風化されて変質し、粘土鉱物ができて地すべりを起こしやすくなっています。これらの地層は、日本海ができるときに堆積した北但層群が、淡水性の地質から熱帯性の浅海に変遷した様子やプレートが圧縮されてひん岩が貫入して、陸地に隆起した証拠を観察することができます。